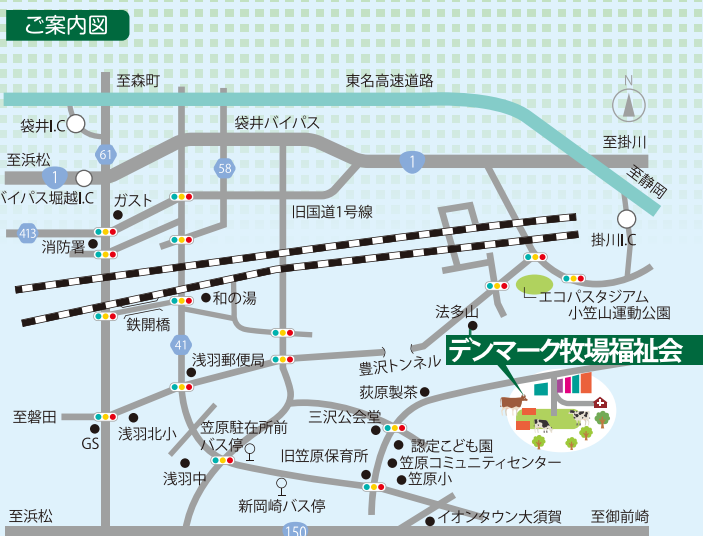




交通アクセス

- 鉄 道** 最寄り駅 JR東海道線 袋井駅
- バ ス** 袋井駅南口乗り場より秋葉バスサービス「秋葉中遠線」系統【静鉄横須賀車庫行き】[大東支所行き]のいずれかに乗車し「笠原駐在所前」で下車。バス停より徒歩40分（バス所要時間20分）
- タクシー** 袋井駅前タクシー乗り場より乗車（所要時間15分）
- 自家用車** 県道41号線、旧笠原保育所交差点を東へ。笠原認定こども園、高橋モータースの前をとり、三沢公会堂前の信号交差点を直進。萩原製茶、三栄社茶工場を過ぎて500m。



社会福祉法人デンマーク牧場福祉会

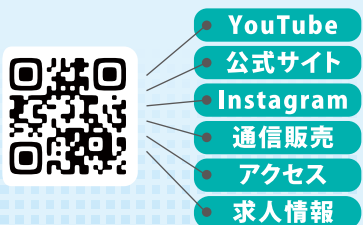
いぶき 就労継続支援A・B型

〒437-1311 静岡県袋井市山崎5914-1272

TEL.0538-23-0880 FAX.0538-23-0881

eメール ibuki@denmark-bokujyo.or.jp

▼ QRコードを読み取ると下記6項目を選ぶことができます。



<https://lit.link/denmarkbokujyo>

社会福祉法人 デンマーク牧場福祉会

法人概要

デンマーク牧場福祉会は、全国でも数少ない牧場のある社会福祉法人です。

「デンマーク牧場」の名前の由来は、ノルウェー、スウェーデン、デンマークというスカンジナビアの国々のキリスト教伝道団体が、この地でデンマーク式の牧場と酪農学校、そして教会を建設したことによります。

デンマーク牧場は、酪農を通して人を育て、キリスト教を伝えるという酪農学校から始まりました。牧場で共に働き、共に学び、共に生活するという精神は、現在もこどもたちや利用者に生きる力を育み、安らぎの場として息吹いています。

法人内の各事業所は、敷地約50万㎡の広大なデンマーク牧場の一端に位置しており、四季折々の豊かな自然に囲まれ、牛や羊、馬などの家畜をはじめ、様々な生き物が身近に暮らす場所でもあります。自然への畏敬を全身で感じ、「感謝」を積み重ねる生活を提供し、各事業所が連携しながら、お互いの個性や育ってきた環境を尊重し合える関係形成を目指したいと考えています。



あゆみ

- 1961** 北欧より訪れた宣教師により宗教法人設立
- 1963** 15万坪（約50ha）の敷地を有するデンマーク牧場開設
- 1964** スカンジナビア農学校「民衆による民衆のための学校」開設
- 1974** 北欧からの資金が途切れ、やむなく農学校閉鎖。収益事業として牧場部門の経営は継続
- 1975** 閉鎖された農学校の宿舎を利用して簡易宿泊経営
- 1970年代後半** 登校拒否や非行など学校や家庭で居場所をなくした青年たちのため、牧師や信徒が中心となり、フリースクール「こどもの家」誕生
- 1983** ボランティア中心で運営の「こどもの家」は、教会が組織として運営することに決定
- 1984** 新たなスタッフ（松田正幸）を迎える。フリースクールの組織を整えて行く
- 1990** 牧場部門は様々な要因が重なり全ての乳牛を売却、廃業
- 1991** こどもの家のスタッフは「教育農場」として牧場の再出発を決意。県内外の酪農家や和牛農家に見習いとして出向。乳牛・和牛の飼育方を学ぶ。こどもの家後援会より出産間近の乳牛1頭と和牛の子牛1頭寄贈される。スタッフと寮生の、牛と共に生きる生活が始まる
- 1993** 乳製品製造の機器類を購入。乳処理業、乳製品製造業等の営業許可証を取得し、本格的に牛乳やヨーグルトの販売開始



宣教師トムセン一家



牧場開拓

法人理念

目の前にいる一人ひとりとは、
神に愛される
人として大切にされる
いのちである

高齢者福祉サービス
ディアコニア

児童養護施設
まきばの家

障がい者福祉サービス
いぶき

デンマーク牧場
こども家庭サポートセンター
だいち/たより/わかば

診療所
(精神科・心療内科・児童精神科・小児科)
こひつじ診療所



- 1995** アイスcreamの製造販売開始
- 2001** 牧場内に直営売店「グリーングラス」営業開始。任意団体による自立援助ホーム「こどもの家」運営開始
- 2003** 社会福祉法人デンマーク牧場福祉会発足。特別養護老人ホーム「ディアコニア」運営開始
- 2007** フリースクール「こどもの家」は寮生全員無事親元に帰り24年間の活動を休止。社会福祉法人の下、児童養護施設「まきばの家」運営開始。自立援助ホーム「こどもの家」も運営主体を社会福祉法人に移行。同じく社会福祉法人の下、こひつじ診療所（武井陽一医師）運営開始。地域に定着し、特色ある福祉医療活動を実践
- 2013** 「牧場運営」（公益事業）及び「乳製品等販売」（収益事業）開始
- 2015** 自立援助ホーム「こどもの家」建て替え
- 2019** 就労支援「いぶき」就労継続支援B型事業所 運営開始。共生型生活介護「ディアコニア・デイサービス」共生型短期入所「ディアコニア・ショートステイ」
- 2020** 就労支援「いぶき」就労継続支援A型事業所 運営開始
- 2021** 相談支援事業所運営開始
- 2023** 地域小規模児童養護施設「そうげんの家」運営開始
- 2024** 牧場運営・乳製品等販売を「いぶき」で実施
- 2025** デンマーク牧場こども家庭サポートセンター運営開始

いぶき

就労継続支援A・B型

施設理念

ともに育ち合う

「いぶき」では、キリスト教の精神に基づき、障がいのある方々に、デンマーク牧場での作業や、その他、様々な生産活動を提供し、興味や適性に合わせた支援を行います。活動をととして、利用者と職員がまじわり、ともに育ち合う事業所を目指します。

就労継続支援事業とは

障害者総合支援法に基づく就労継続支援のための事業です。障がいをお持ちの方で、一般就労や就労移行支援を受けることが困難な方を対象に、生産活動や社会参加の機会を提供し、自立に向けた支援・訓練を行います。

サービス対象者

- 障害福祉サービス受給者証を所持されている方
※受給者証の取得についてはご相談ください。
- 牧場の作業や乳製品作りに興味があり就労意欲のある方
- 袋井市および掛川市など近隣市町村にお住まいの方
- 精神科医より利用が適当とすすめられた方
※「こひつじ診療所」が敷地内に併設されており、発達障がい、精神疾患、ひきこもりなどの方の相談を受けています。

定員 A型事業所…10名
B型事業所…30名

就労継続支援B型

定員 **30**名

広大なデンマーク牧場の中で、家畜の飼育や乳製品の生産活動、羊毛製品の製作など、様々な作業訓練の機会を提供します。生き生きと活動ができるように、働くために必要な知識や技能を取得できるように支援を行います。まずは、B型から始めて、A型へステップアップしていく事も可能です。

牛・羊・馬の飼育

午前と午後に、畜舎の中の牛馬のエサやり、フン掃除をしています。時季によっては、子牛や子羊のミルクやりも行います。ゲージの中に入ると、子牛がかまって欲しくてすり寄ってきます。



牧場の管理 (草刈り、補修など)

牧場敷地内の草を刈り、集めて、放牧している牛に与えます。柵の修理・メンテナンスもしています。春から秋にかけては、トラクターで刈り取った草を乾かして干し草を作ります。それを放牧地から、保管庫へ運ぶのもいぶきの仕事です。



乳製品の製造 (牛乳、ヨーグルト、アイスクリーム)

牛乳、ヨーグルト、アイスクリームの製造(ビン詰め、カップ詰め・部品の洗浄・片付け)、回収された牛乳ビンの洗浄、地域のお客様への牛乳・乳製品配達、地域イベントでの乳製品・いぶき羊毛製品の販売、たこまん(浅羽店、袋井店)へも配達しています。



作業プログラム

作業プログラムは、個々の関心や、適性に合わせて調整しています。屋外で体を動かす作業はやすく、屋内の作業のみの利用者もいます。

羊毛の加工

デンマーク牧場で飼われている羊から刈り取った羊毛を使い製品を製作しています。ストラップ、マスコット、コースター等が主力商品です。クリスマス・お正月の限定商品も作っています。職員、利用者でアイデアを出し合い、新商品の開発もしています。ゴミを取り除き、草木で染めて手作りで仕上げています。



食堂



作業場



いぶきの羊毛製品ブランド「Sleeping Sheep」

就労継続支援A型

定員 **10**名

主に特別養護老人ホーム等の同法人施設での清掃、洗濯、環境整備の請負作業、デンマーク牧場乳製品の製造を行います。利用者は、職員の支援を受けながら、働くために、必要な知識や技能を習得します。就労継続支援A型は、雇用契約を結び最低賃金以上が保証される事業です。そのため、仕事の精度や責任が求められます。



特別養護老人ホームディアコニアでの清掃、洗濯、環境整備作業



A型1日のスケジュール

月～金曜日 ● 9:00～16:00

[原則 土・日休み]

B型1日のスケジュール

月～金曜日 ● 9:15～16:00

[土・日・祝日・お盆・年末年始は原則休み]

9:15 ● 朝のミーティング

9:30 ● 作業

休憩10:45～11:00

12:00 ● 昼食

13:00 ● 作業

休憩14:15～14:30

15:30 ● 片付け・掃除・帰りのミーティング

16:00 ● 終了

年間行事

- 4月 花見
- 5月 グリーンスフェア(牧場まつり)
- 10月 オータムフェア(牧場体験イベント)
- 11月 収穫感謝祭(バーベキュー)
- 12月 クリスマス会
- 1月 初詣

※乗馬体験もあります。



ご利用のご案内

問合せ

電話によりご連絡ください。



利用面談・事業所見学

事業所の活動の内容を理解していただけます。



体験

事業所での仕事や生活を体験していただき、自分にあった事業所かどうか判断していただけます。



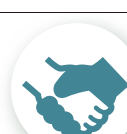
市町村へ 受給者証申請・交付

ご利用の意志がはっきりすれば、市町村にて受給者証の交付手続きを行なっていただけます。



利用契約

契約後に利用開始となります。



いぶき 就労継続支援A・B型

〒437-1311 静岡県袋井市山崎 5914-1272
TEL.0538-23-0880 FAX.0538-23-0881
| E-mail | ibuki@denmark-bokujyo.or.jp